

会場から寄せられたご意見

氏名 浅田 原加子

(年齢 42歳)

(概要記入欄) 80字以内でご記入下さい。

ゴミの発生源とゴミの処理と切りはなして考え
るのさあかしい。原子力政策の見直しなく
してゴミ処分の話とすべきではない。

(ご意見記入欄)

今ある核のゴミは確かに「処分」について考えなければ
いけない。「今ある核のゴミ」とは今日までのゴミですか。

「これから出る核のゴミ」はどうするのでしょうか。

ゴミの発生源 = 原発についての再検討を！

処分の話はかくはうというのさあかしい！

自... ニオイはもともと断たなきゃダメ！

次世代への負担の軽減というなら、やっぱり

原発について考えなくちゃね！！

氏名 浅田 夏希

(年齢 19 歳)

(概要記入欄) 80字以内でご記入下さい。

地層処分ありまで、進めよう行くのはおかし

(ご意見記入欄)

- ・ 地層処分が 本当に 安全なのか。
- ・ 多治見の住民として、深地層研究所の設置、ヒヤッ として、
それ住民の合意を える と思える。

氏名 安 楽 知 子

(年齢 35 歳)

(概要記入欄) 80字以内でご記入下さい。

『世代間の公平』というのは、ウソである。
後世に謝罪をしなければならぬことには変
わりない。そういうものをこれ以上作るのを
まずやめてから考えるべきである。

(ご意見記入欄)

地層処分する理由のひとつとして、「世代間の公平」を実行するために
地上管理するより地中に埋めた方がよいとあるが、「世代間の公平」
とは いったいどういうことであるか。▲計画では 2030年代から
処分開始となっている。そうすると 30年前に原子力発電を導入
したわけであるから、その頃から出始めた放射性廃棄物が、2030年
に処分されることになる。即ち 60年近く、人から隔離しなければならぬ
放射性廃棄物を先送りしているのである。

いったいこの会場に参加している人の何割かが 2030年に生き
ているのだろうか？ 生きて現にある放射性廃棄物に対し責任
を取れるのだろうか？ “道筋をつける”ということでゴマカすのは
容認できない。今の若い世代に「こういう風にやっておけ」と言い
・残すだけで責任を ~~とらなければならない~~ とすることにならなければならないのである。

~~現在、責任を経験の処分方法が不完全なものであった場合と~~
同様の、~~後世に謝罪をし~~後世に謝罪をしなければいけないことはわかっていたことだ。

そもそも、こういった放射性廃棄物を作り出すのをやめるのが先決である。
それを行わずにこういうことをやるのは、フェアではない。

氏 名

飯吉 永輔

(年齢 27 歳)

(概要記入欄) 80字以内でご記入下さい。

科技庁 今の姿勢を継続すること。中途半端
で止めないこと。

(ご意見記入欄)

情報公開の意味をもっと考えて欲しい。

最終処分地の問題は全国民の問題であるのだから、

新聞、テレビ、マスコミをもっと利用すべき。

マスコミは悪い話題しか取り上げないので、その姿勢を
まず正さなくてはならない。

科技庁の最近の努力は認めるが、外にはあまり出て
こない。出ないと意味がない。

とりあえず、今の努力を継続してほしい。

あと、きちんと意見交換会の意見を反映してください。

氏名 石田 博

(年齢 66 歳)

(概要記入欄) 80字以内でご記入下さい。

高レベルに限らず、すべての核廃棄物は地上
で市民が見える所で管理すべきである。

(ご意見記入欄)

人の命より永い間管理・保管が、必要な核廃棄物
の処分は地下の見えない場所に捨てるのではなく、
(見えない場所に捨てるのでは後世の人に正しく
伝えることは不可能であり) 後の世代に責任を背負
うため、大都市近辺に(東京・大阪・名古屋)の
海上埋立地に鋼鉄のビラミッドを建て管理す
べし。

(概要記入欄) 80字以内でご記入下さい。

国	民	の	理	解	を	得	る	た	め	に	、	原	子	力	発	展	や	工	
学	校	教	育	に	取	り	込	め	、	次	世	代	の	教	育	を	充	実	さ
せ	て	ほ	し	い	。	子	供	を	通	じ	て	親	の	教	育	に	期	待	を
も	た	す	。																

(ご意見記入欄)

基本的には、知事懇話会の中で「高レベル放射性廃棄物
処分に関する基本的考え方について」(案)を実行すれば良い。
しかし、具体的方法を明確にし、国民の理解を十分に
得ることが重要と考える。

(概要記入欄) 80字以内でご記入下さい。

国	策	に	よ	り	進	め	ら	れ	て	き	た	原	子	力	で	あ	り	。	
国	は	省	庁	を	超	え	て	。	逃	げ	ず	に	取	組	む	べ	き	。	
事	業	主	体	に	対	す	る	国	の	役	割	を	明	確	に	し	て	ほ	し
い	。																		

(ご意見記入欄)

商工会議所の金澤氏は中原悠の理事として長年原子力の理解を次世代に広める活動をされ、文部省の行政の急まんから、学校教育の壁を指摘されたのだと思う。エネルギー教育一つをとっても国はいつも逃げている。また刈田氏の指述のとおり、何千年も管理しなければならぬ処分の事業主体と営利を目的とした民間主体にまかせるのは疑問。海外でも民間主体の事業主体が取り組んでいる例はあるのでしょうか？

(概要記入欄) 80字以内でご記入下さい。

エネルギー問題を正しく考えるにあたり、教育が重要である。エネルギーの海外依存度、化石燃料の枯渇、地球温暖化防止と考えると我が国での原子力発電の役割を十分教えるべき。

(ご意見記入欄)

我が国の将来のエネルギーを如何に確保するかは、現時点で極めて重要な課題である。

従って、将来とにわたり生徒達が、きちんと考えを積み重ねる教育制度の早急な確立が必要である。即ち、水、火、風、地熱、自然エネルギー（太陽光、風力等）の仕組みはもろく、太陽光、風力等、公平な立場から、きちんと正確に教育するカリキュラムの整備が必要である。

特に原子力については、きちんとした教育が求められる、とされている。

- ① 我が国のエネルギーの海外依存度が極めて高い。
- ② 燃料の枯渇と燃料リサイクル
- ③ 世界人口の増加に伴うエネルギー使用量の増加
- ④ 発展途上国のエネルギー使用量の増加
- ⑤ 地球温暖化防止（CO₂発生抑制）
- ⑥ 新エネルギーの拡大と省エネルギーの推進

等の総合的観点から、原子力エネルギーの将来エネルギーとしての役割を十分教育の場に取り上げる必要性を感じる。

氏 名 片 山 薫

(年齢 48 歳)

(概要記入欄) 80字以内でご記入下さい。

高レベル廃棄物の処分の一層の課題は土地
と考える。技術的安全性EでE 所か所か受
け入れ困難。現実的E方策として、人の住
んでない離島で処分するEも考えてE。

(ご意見記入欄)

私E電力会社E廃棄物E処分E検討EしてEいます。
高レベル放射性廃棄物E地層処分Eこの安全性、妥当性
について、私E理解EできてEいます。しかし、一般の方Eの理
解Eを得、実際の処分地E選定Eこれが最大の課題Eで
あるEとE思います。安全性E理解、所E実地E入りE
やりEとE、処分地E選定E選定Eして、現実的E方策Eして
人の住んでない離島E処分EするEもE考えてEどうEするEか、

氏 名 金 科 俊 一

(年齢 54 歳)

(概要記入欄) 80字以内でご記入下さい。

情報公開と雑笑に行ない、現任針区されて
いる地層処分の研究は進捗すべきと考えます。

(ご意見記入欄)

(概要記入欄) 80字以内でご記入下さい。

質問です

(ご意見記入欄)

①資料半編 P.10 ガラス固化体は30年から50年程^内冷室での貯蔵とします
発熱量ではなく 温度 を示してください。製造時の温度、六ヶ所村に入っている時の温度、30年後、50年後の
表面温度六ヶ所に搬入した時、キャスク二層がある、温度がある、その時の
キャスクの表面温度②本案 P.17. ~~損害賠償制度~~ の中で、「万一の事故」とは具体的に
何を想定しているのか？何千年、何万年の制度維持の予定ですか、これで後世代への
負担をかけないにせたいのでしょうか。

③ 木元さん。

奥野さんの発言の後に、なぜ、東濃のニセE質問されているのですか
意図は何ですか④ 損害賠償制度 を制定するなら、県単位400万人単位での住民の事前の
健康調査をし、それを公開しますか。

氏名 北島 英明

(年齢 44 歳)

(概要記入欄) 80字以内でご記入下さい。

実施主体には、国の関与が必要。

(ご意見記入欄)

高レベル放射性廃棄物処分の最難関は、処分地²立地(選定)が円滑に進めるかという点にあると考える。

立地を円滑に進めるという観点から、^{安全確保・技術的能力は当然とし}実施主体に求められる要件のうち最重要なものは、長期安定性と考え。

このため、実施主体設立に当っては、特別法によりその位置付けを明確にした法人形態が最もよいと思う。
(認可法人)

氏名 北山 靖 代

(年齢 64 歳)

(概要記入欄) 80字以内でご記入下さい。

少数、正しい意見より多数、粗悪意見ばかり
通る中、良き考への疏通路を作る事が大切。
サイエンスライイトオーブニングに出
てこれらもと厘る力の方へもむけよう。

(ご意見記入欄)

日本国・通産にもいふところやし土に産する(太陽の光を
受け)ウラン原子力発電に産し又次々在代にひきつくる。電力
料金に還元が望み。明治10年代、祖父に代わって専門、学内
の(私)の子供の頃、地層の語に、多分伊豆地方で、
天平の大地震の事まで、彼に農業、そしてウランの事
をきいたのも子供の頃、そして今思えば不思議最初に合点
先生が(6才)現在で地理学者 基本理念は、幼少頃から授け
られていた。地方、図書館に熊谷敦正の著、谷岡
義典の著もあって、若く子供達の中には目をきらへて
書物に興味をもち、という意、意味では私は小学に何と
なく、その意、意気盛んとして頂く機会がほしい。
東濃の事は、これに、之れ、もと奥深い思考力が、これに思ふ。
東西の結構、地震、地層、地、又な、電力の方、右左
の、ソ、併、の、故、も、別、の、観、点、が、あ、る、い、う、事、も、こ、の、通、り、
考へ方を、する、人、同、く、少、く、な、っ、て、い、る、の、で、す、め、
余り面白くない、発言も、と、へ、奥、の、事、考へて、行、き、ま、す、

高レベル放射性廃棄物処分への今後の取組みに関する意見交換会(第4回) 名古屋/平成9年12月11日)

自分の意見で、日本国を考へるに、進めぬ、木元さん、頑張る、

(概要記入欄) 80字以内でご記入下さい。

会議の結論は地層処分であって、「どうしたらいいのか」ということを話し合うというものでない。モニタリングである。原発の推進と同様、また結論を先きおしするのだから。

(ご意見記入欄)

- ・最初から地層処分という結論を導くのを、意見交換会のやり方はおかしい。
- ・発生源(原発)の対策を抜き、廃棄物の問題をどうするかというのでは、解決にならない。
すて場所をこまていふのに、発生源をどうして止めないのか。
- ・東濃では、地層処分場建設を前提に研究所の建設がすすまわれ、調査もやられている。
もう意見を聞くという段階ではない。
- ・安全性を強調するが、100年、1000年という先のことが、簡単に技術は、ない。そこまで安全というのなら、一番電気を使っている東京都心に埋めてもいいでしょう。
- ・核のゴミの問題は、原発建設の時から解っていたこと、また結論を先きおししてゆくつもりでいいか。

氏名

佐伯 昭二

(年齢 49 歳)

(概要記入欄) 80字以内でご記入下さい。

地居処分計画に反対する、増えつつある核の
ゴミもストップさせるには、廃棄を止めさせ
るべきである。

(ご意見記入欄)

現在、市では蒲浪市に「お尋ね地居処分計画」の計画を
すめ、最終処分地にしようとしている。このような処分
方法では、認められにくい。

市では直ちにこの計画を中止させたい。

国庫の金も得るまで土壌管理が完了

もうこれ以上、核のゴミを出さないため、廃棄を
廃棄するべきだ。

氏 名 加 野 英 子

(年齢 23 歳)

(概要記入欄) 80字以内でご記入下さい。

基礎的知識の浸透を図ることで優秀

(ご意見記入欄)

このように意見を提出を奨励することは、広く国民の理解を得ることで
相即である。府政の 平日の意見が今後、国における政策に
照らして各地方にまで広げられ、結果的に解決されることを期待す
る。

(概要記入欄) 80字以内でご記入下さい。

今後原子力バックエンド政策全般について
国民の理解を得るために、将来を担う世代に
対して、原子力発電・エネルギー政策に関す
る学校教育も充実させるべきである。

(ご意見記入欄)

- 科学技術は、その技術を使う人(国民)の健全なる精神活動に
裏付けられなければならないと考える。
表面的な理解は、その方向性を誤るおそれがある。将来を担う
青少年層からその教育を推進する事が必要であろうと思う。
- 特にバックエンド政策は、原子力に限らず他の分野でも、やっ
ぱりとおくがちな点のため、推進母体の明確化と計画を
国民に広く理解させる必要がある。
- 原子力代替エネルギー開発の必要性はもとよりであるが、
我々世代として「何と選択」するの、経済活動
科学技術の進展度等、~~社会~~課題は、今や個人
の、地域の課題に鑑み、である事を広く
認識させるためにも、学校教育も充実させるべきである。

(概要記入欄) 80字以内でご記入下さい。

○民の理解を得るためには 将来を担う世代
に対して、原子力安全、エネルギー政策に関
する学校教育を充実させようである。

(ご意見記入欄)

原子力のバックエンド政策全般については ○民の理解
を得ることが必要である。しかし 民主主義の世の中
においては 金銭取引はありえないし ないからあす
かしい。

民主主義とは 自分のやったこと、自分の使ったもの
はしっかり 自分が責任をもつとしっかり責任を負ふこと
ではないかと思う。したがって、

将来を担う世代に対して 原子力安全、エネルギー
政策に関する 学校教育を充実させようである。

(概要記入欄) 80字以内でご記入下さい。

今後原子力バックエンド政策全般について国民の理解を得るために、将来を担う世代に向けて、原子力発電・エネルギー政策に関する学校教育も充実させるべきである。

(ご意見記入欄)

- 科学技術は、その技術を使う人(国民)の健全なる精神活動に裏付けられなければならないと考える。
表面的な理解は、その方向性を誤るおそれがある。将来に携う青少年層からその教育を推進する事が必要であろうと思う。
- 特にバックエンド政策は、原子力に限らず他の分野でも、やむを得ずおくれがちになるため、推進母体の明確化と計画を国民に広く理解させる必要がある。
- 原子力代替エネルギー開発の必要性はもとよりであるが、我々世代として「何と選択」するの、経済活動・科学技術の進展度等、~~社会~~^{社会}課題は、今や個人・地域の課題に鑑み、である事を広く認識させるためにも、学校教育も充実させるべきである。

氏 名 沢 田 一 朗

(年齢 48 歳)

(概要記入欄) 80字以内でご記入下さい。

・高レベル廃棄物の処理処分は、経済的・社会的見地から、合理性があると思う。今後の検討のためにも、地産研究が必要と思う。これらでの成果も含め、情報の公開が重要。

(ご意見記入欄)

(概要記入欄) 80字以内でご記入下さい。

地層処分を前提としたスケジュールは撤回し、動燃ではなく、大学や研究所など英知を集め、時間をかけて研究する。(幅広く) 新たなゴミの発生も極力おさえること。

(ご意見記入欄)

- ① 地層処分の安全性は~~確立~~されるという前提で証明
スケジュール(長計)を決め、原燃を拡大している現状を
改め、ゴミを極力減らすべきである。
- ② 動燃は「安全性を証明する」という前提で、「研究」を
すすめているように見える。
- ③ 中核研究機関としての動燃は、研究~~機関~~機関
としてふさわしくない。従って「超深地層研究所」も
中止すること。
- ④ 地元の自主性を尊重するというのが、中核における
お地の取り上げと見れば、信用できない。

氏 名 竹 山 弘 恭

(年齢 34 歳)

(概要記入欄) 80字以内でご記入下さい。

原発を推進する上で高レベル放射性廃棄物の
処分に ついて 早期に解決することは不可欠。
その処分に ついて 国が 前面に出て 国が責任を
持つことが国民の理解を得る上で重要。

(ご意見記入欄)

地球温暖化ガス削減に国際会議が京都で開かれており日本の
削減目標が 6%に決まろうとしている。この目標を達成するためには
原子力発電の役割が増える重要になると考える。

原子力発電に対しては、従来より「トクなしマンション」と批判する声もあり、
今後 原子力発電を推進する上で、高レベル放射性廃棄物の処分方法に
ついて、早期に そのあり方及び処分地を決めることが重要である。

非、高レベル放射性廃棄物の処分には、非常に長期間の管理監視が
必要であることから、一私企業でなく、国が前面に出て、基本的に国が
責任を持つこと(又その姿勢を示すこと)が 国民の理解や処分地の
住民の皆々の理解を得る上で重要である。

氏名 田中隆太郎

(年齢 6/歳)

(概要記入欄) 80字以内でご記入下さい。

地産知命のユニセフサスに向けて、もっと一般への浸透性をはかり、身近な問題として、広く話し出す、理解を基のことが大切と考へます。

(ご意見記入欄)

1. 原子力発電の40%依存し、不可避的に廃棄物が、我々の前に現れ、今後どうするか、
併せて、その処分方法につき、国レベルの検討会議が、進められているという事実、現状につき、
一般に押しつけがましい議論は、よくないかと、先決。
(今日11.20.の物の一つかと思っております)

2. 並行して、この問題への対策につき、国政レベル
の方針決定を、しっかりと確立させてほしい。
(法制(5/20))

3. この枠内ベースの中で、原子力・懇談会の方針の
具現化と、地道に積み上げていくことが、重要。
特に、地産知命の知見を、しっかりと把握し、
知命と全世の意見、検討が可能なレベルを
十分に確立していくべき。

以上、

氏名 玉越 武

(年齢 38 歳)

(概要記入欄) 80字以内でご記入下さい。

配付された資料をパネリストの発言も踏まえて
しる。また、卒直にそのリヤくとし、
配付が欲しい。

(ご意見記入欄)

なぜこれが高レベル廃棄物を処理・処分されている、なぜかは
理解できる。

しかし、なぜ平達れなのか、後手に回ること、時間的に余裕があるのか、
この費用がどこからなのか、技術的に問題があるのか、
等のかよく説明してほしい。

結論として、廃棄物の処理・処分、特に事業が次世代に渡り、安全で
健全な形で維持され、利益が出ていけるか、と明確にする必要がある。
ほしい。

(概要記入欄) 80字以内でご記入下さい。

高レベル廃棄物の問題は国民的合意を求め、
数多く意見交換を行うことを望む！

(ご意見記入欄)

日本経済の将来に向けて安定的に伸びる為には、エネルギーは不可欠であり、身近な問題であります。

その為安全で安心していくためには、多くの人々の意見を聞くことは大切である。

私自身幸いにも、東電「もんじゅ」大井町「再処理工場」等、多くの原子力発電所を研修する機会にめぐまれ、

日本の原子力発電・安全性・安心性は充分であると思いましたが、ただ高レベル廃棄物の処理方法・処分方法については、少くとも県レベルの数の意見交換会を開催する必要性を感じています。

氏名 中嶋 孝

(年齢 46 歳)

(概要記入欄) 80字以内でご記入下さい。

日本のエネルギー事情と認識し、先般、地層起分の重要性を広く知りしめ、国が中心として、地層起分の地を推進すべきと考へる。強し地域住民のコンセンサスを取り決まると考へる。

(ご意見記入欄)

- ・現在、日本のエネルギー事情と国民全体の認識が、国が中心として、地層起分の地を推進すべきと考へる。
- ・地層起分は、地層起分の地を推進すべきと考へる。
- ・地層起分の地を推進すべきと考へる。

→ 経済面での推進を考へる。(とてがたはうしりき)

(概要記入欄) 80字以内でご記入下さい。

高レベル放射性廃棄物を地層処分できる安全
技術が完成する事など、ありえない話であり
、地層処分を前にいじり意見交換会は、せ
しもの一にすぎなく、ありやうい。

(ご意見記入欄)

- 。高レベル放射性廃棄物と名付けると、廃棄できる物であるかの
ようにサカクしてしまう。しかし、その^{さう}事^{こと}絶^{ぜつ}対^{たい}な毒性を知ると、
廃棄できない物質である事がわかる。地層処分を最良
の方法と決めつけ、動然に処分地をモデルにした
精密な探査をコソコソやらせようような現状では、
恐しく仕方ありません。
- 。高レベル放射性物質は、隔離するだけ、すむようなしもの
でなく、人類の手に負えないものと思えない。
- 。まず、作り出さない事を真利に考えるべきだ。
- 。その次に、処分を急がない事。中止し、ゆくり、議論、
研究を尽す必要がある。

氏 名 西脇善清

(年齢 53 歳)

(概要記入欄) 80字以内でご記入下さい。

技術的なことは分らない。可能と思う。
反対派とはどこまで行くも平行線。やはり世
論の形成が大事。も、と総理大臣始め国策が
先を出して//

(ご意見記入欄)

氏名 野田 幸子

(年齢 48 歳)

(概要記入欄) 80字以内でご記入下さい。

安全性の立証がされない限り、高レベル放射
性廃棄物を埋め捨てることを進めないでく
ださい。

(ご意見記入欄)

超長期にわたって毒性が続くゴミを早く埋め捨
てようとするのは危険です。現世代で責任をもつとい
うことは 見えぬ地下深くへ 処分することでは無いと
思います。安全性の立証こそ 後世に対して
確立すべきことだと思います。

地層知分のシナリオによって、意見交換会も
知分研究も進められています。国・森次郎氏の
メッセージは はじめに地層知分ありきです。

わたしたちの地球、わたしたちの未来です。責任をもって
現世代で考えていくべきです。

原子力政策そのものを考え直すなくてはと思います。

半減期が何オ、何十万 などという 放射性物質の管理
は数十年の寿命・人肉・子に及ぶものではありません。

(概要記入欄) 80字以内でご記入下さい。

高レベル放射性廃棄物の安全性と人々に
対する教育 並に情報公開と地域学習

(ご意見記入欄)

電力使用すればする程、廃棄物の量が増える。現在安全性を強調しながらも
危険性の安全性に反する。何年か先という先に見えない不安。現在する人々への
おかしな証明出来ない。やはり現在にいたる30年間の適切な教育ができて
いないから不安につながる結果だと思う。同じレベルでの教育を考へ時給と思う
情報に難い。おかしな理解にいく。おかしな理解出来る情報も
情報公開については、一般の方の意見情報もとり入れ 地域での学習会や
講演等も計画を。

廃棄物処分場の意見交換をすべし以上、原子炉建設も意見交換をいかにすべき。
おかしな廃棄物を出さずとも原子炉を造らねば。そして我々の生活を見直す
必要性を痛感。

(概要記入欄) 80字以内でご記入下さい。

学校教育における体系的なシステムを作り、
情報公開は光と影を正しく報ずるべきマスコミの成熟が必要

(ご意見記入欄)

- 1. 社会に因りて光と影も含めて、環境も含めた意味から、自命連の問題として、一人一人が受け止めるべき。考へような教育がなされていぬ。諸外国は、国益も含め実施されていくことが、コンセンサス作りが自然と出来上がるのではないかと確信する。
- 2. 片面的報道が多く、マスコミの人達に封鎖を受けてはいて、窮強してゐる。一部の知識に片手て動いてゐるのでは、それにはNHK等の数多くのシリーズで、ゴミとして報道してゐるのではどうか。

氏 名

平野 泰 敏

(年齢 46 歳)

(概要記入欄) 80字以内でご記入下さい。

情報公開を行い、学校教育にも取り入れ全国
民的な議論を国が中心となつて行うべきであ
る。原子力は必要である。

(ご意見記入欄)

- ① 高レベル放射性廃棄物処分の議論は原子力の必要性と
共に全国民的な議論を行うべきであり、学校教育の中にも
も取り入れて行くべきである。
情報公開を行うと共に
- ② 高レベル放射性廃棄物処分は長期的な観点でしかも全国民
的な観点で議論すべき問題であり国が中心となつて
進めるべきである。

氏名 福岡 善房

(年齢 35 歳)

(概要記入欄) 80字以内でご記入下さい。

原子力に頼る教育。充実を求められ。
料金も早期確保も。求め
国が前面に立って主体を求め

(ご意見記入欄)

氏名 藤中 智恵美

(年齢 42 歳)

(概要記入欄) 80字以内でご記入下さい。

中部電力の蓮見氏におききます。処分問題の研究をしてきたと言っていました。地層処分の他にはどのような研究をしましたか。何故今地層処分にのみしほり込んだのか知りたいです。

(ご意見記入欄)

発言中、既に処分は地層への考えが決まっている上での御意見でした。その根拠となる研究結果・参考データ等の情報も公開し、私たち処分場をおしつけられるのでいふ何かと考えている住民にもわかる様説明で是非して下さい。

受益者は国民だけでしょうか。多大な利益を得ている電力会社こそ、処分研究、又処分に必要なお金はおしず出すべきだと思います。

氏 名

藤 村

正

(年齢 50 歳)

(概要記入欄) 80字以内でご記入下さい。

現状で電力は1/3は原子力とわかって113のこと
を直視し、これに伴う廃棄物対策をせよと
思う。廃棄物処理と関与する事業主体は
持続性、継続性から考え国が主体となるべき。

(ご意見記入欄)

氏名

舟橋哲雄

(年齢

歳)

(概要記入欄) 80字以内でご記入下さい。

(ご意見記入欄) 800字以内でご記入下さい。

人間の活動は多かれ少かれ地球の環境に影響を及ぼしているものがあり、生きていく上で本来何となく自然と共生している。

現代の如く大規模な開発活動が急増するにつれていくつもの問題が生じている。原子力発電によって大気汚染が多く発生してきている。また、(自然的な日本に改革をしていく、という考え方から)大規模な土地開発は自分自身は絶対必要ないというところを前提として、大規模な開発は、前に進めよう。自分自身も責任をいう認識をもち、そこを大切にしていく。

(概要記入欄) 80字以内でご記入下さい。

情報 結果のみで、特に疑いがあることがあ
 り、詳細の検査結果、データと示されたい(含
 調査範囲、バラスト検査、検査項目等)

(ご意見記入欄)

① バラエード読者部会 H7. 4. 15 の冊子
 P6, 12 6. 8. 9 "過去数年"
 P2 下の8項目 検査項目

② 東海地方分連読者部会 H9. 7. 18 の冊子

P13 下の14項目 検査項目
 同資料

P21 の検査項目22, 23, 24, 25,

(概要記入欄) 80字以内でご記入下さい。

1. 口の中心とほ。2. 口民のユニバーサスと
得る実施することの必要。

(ご意見記入欄)

1. 口民の声を聞く為には、正確な・真実の情報を
南に理解を深める事の必要と考える。

2. 口民の真心も持てる事は、何々難しい。
と思う。自分の近辺にこれらの問題を発生
しないと問題意識の気薄と思われ。

やはり、口の方針として、地元で考慮した
施策として、進めていく事の必要が。

氏名 村瀬博三

(年齢 60 歳)

(概要記入欄) 80字以内でご記入下さい。

本会議も開催するとは、広く国民の理解を
得る事になる。

(ご意見記入欄)

- 。本会議も行う。総合理解を得る必要がある
- 。 〃 基礎に ~~基づ~~ 国民の判断を行う。
実施していく。
- 。 参加者の公平な立場で意見も交換出来る事は、
スベテの事がある結果で有るに、実施する事。
公平があり

氏 名

餘 吾 静 英

(年齢 49 歳)

(概要記入欄) 80字以内でご記入下さい。

基本的に同意、国の責任ある関与を望む。

(ご意見記入欄)

人類が生存し続ける限り、家庭・日常生活でのゴミ、産業・エネルギーから発生するゴミ、これら廃棄物の問題と避けて通ることはできない。

これらの処分を考えた場合、一般の家庭廃棄物、産業廃棄物と比較したり、高レベル廃棄物は、高度に集約された技術に基づくものであり、最近話題となっている産廃の野焼なども見たら、はるかに安全かつ信頼に足るものであると考える。

処分を進めるにあたっては、国民の十分な信頼性を確保するという観点から、国の責任ある関与を望むものである。但し、動機のような組織についてはわからない。

氏 名

渡辺 弘文

(年齢 38 歳)

(概要記入欄) 80字以内でご記入下さい。

国民の意見を広く聞き取り、そのもとで国の積極的取り組みによる実施主体、制度の整備、事業資金の確保が必要と考える。

(ご意見記入欄)